

# 地方自治体のリスクマネジメントの新たな視点 ～不正行為発生のメカニズムを踏まえて～

## 実施要領

公務員は、「国民全体の奉仕者」であり、公明正大に職務に取り組む使命があるとともに、職務の性質上、厳しい倫理が要求される一方で、近年、全国の自治体に目を向けると少なからず職員による不正行為が発生している現状があります。

公務員による不正行為（特に汚職や不祥事など）は当然にあってはならないものであり、生じた場合、行政は地域住民からの信頼を失い、社会や地域に対して大きな負の影響を与えることとなります。

そのようなことが起こる度に、服務規律の徹底や公務員倫理に関する各種研修など、様々な取り組みが行われ、その機会を活かし、公務員としてのあるべき姿について、教育・啓発が行われている現状ではありますが、果たして不正行為（汚職や不祥事）の発生要因は単に一部の公務員の「個人における資質の欠如」の問題だけなのか。「組織体制」に問題はなかったのか。また、組織として不正行為（汚職や不祥事）発生後、どのような「対策」を講じることが効果的であるのか。

本研究会では、以上のような問題意識を持ち、自治体における不祥事に関して金銭的な利得が目的であるのかどうかにも触れつつ、不正行為（汚職や不祥事）の発生のメカニズムを自治体等で発生した事例等を基に解明し、新たな視点から個人・組織におけるリスクマネジメントの方策について検討していきます。

1. 研究期間 令和6年6月～令和7年3月（1か年）
2. 募集対象者 大阪府内市町村職員
3. 募集人数 10名程度
4. 場 所 おおさか市町村職員研修研究センター（マッセOSAKA）  
（大阪府中央区大手前3-1-43）
5. 指導助言者 奈良県立大学 地域創造学部  
准教授 米岡 秀真 氏
6. 進め方 第1回はオリエンテーション、指導助言者による基調講義を行います。  
第2回以降は研究の方向性を確認しながら、指導助言者を交えた討議やゲストスピーカーによる講義等を行います。

また、必要に応じて国内視察やアンケート調査等を行うことができます。

※Webで進捗の報告や情報共有を行いながら研究をすすめます。

※研究会は議題や進捗状況によりオンライン（Zoom）で行う場合があります。

そのため、研究会への参加にあたっては、Zoomを用いてのオンライン会議環境が必要となります。

上記の対応が難しい場合は、あらかじめ事務局までご相談ください。

7. スケジュール ◆第1回：令和6年6月13日（木）14：00～17：00（予定）  
◆第2回：令和6年7月11日（木）14：00～17：00（予定）  
◆第3回以降：未定  
※ 本研究会は、原則、第2または第3木曜日で実施予定
8. 申込み方法 研究会参加申込書（研究会様式1）により研修担当課を通じてお申込みください。
9. 申込み締切 令和6年5月17日（金）
10. 研究員の決定および通知  
研究員の決定については、その結果を任命権者に通知します。
11. 研究成果  
研究員は、研究会の成果をまとめ、おおさか市町村職員研修研究センター所長に報告（報告書等の作成）するとともに、成果報告会を実施します。また、報告書は、当センターのホームページ等により全国へ発信します。
12. 申込み及び問い合わせ先  
公益財団法人 大阪府市町村振興協会  
研修研究部（マッセOSAKA）  
〒540-0008 大阪府中央区大手前3-1-43 大阪府新別館南館6階  
担当：濱田 翔平  
TEL 06-6920-4565 FAX 06-6920-4561  
E-mail hamada-tr@masse.or.jp